

更新版 * 1

飲食POS消費税増税関連変更手順書 (FS-87 / オーダーストリーム21) POS版

2014年3月10日
第2版

マニュアル番号： HP87PO1

はじめに

本手順書は、2014年4月1日からの消費税税率変更対応時の設定変更マニュアルです。
本手順書では、東芝テック株式会社で提供しているFS-87オーダーシステム21
のPOSおよびツールにおける設定基本操作が可能である事を前提に説明します。

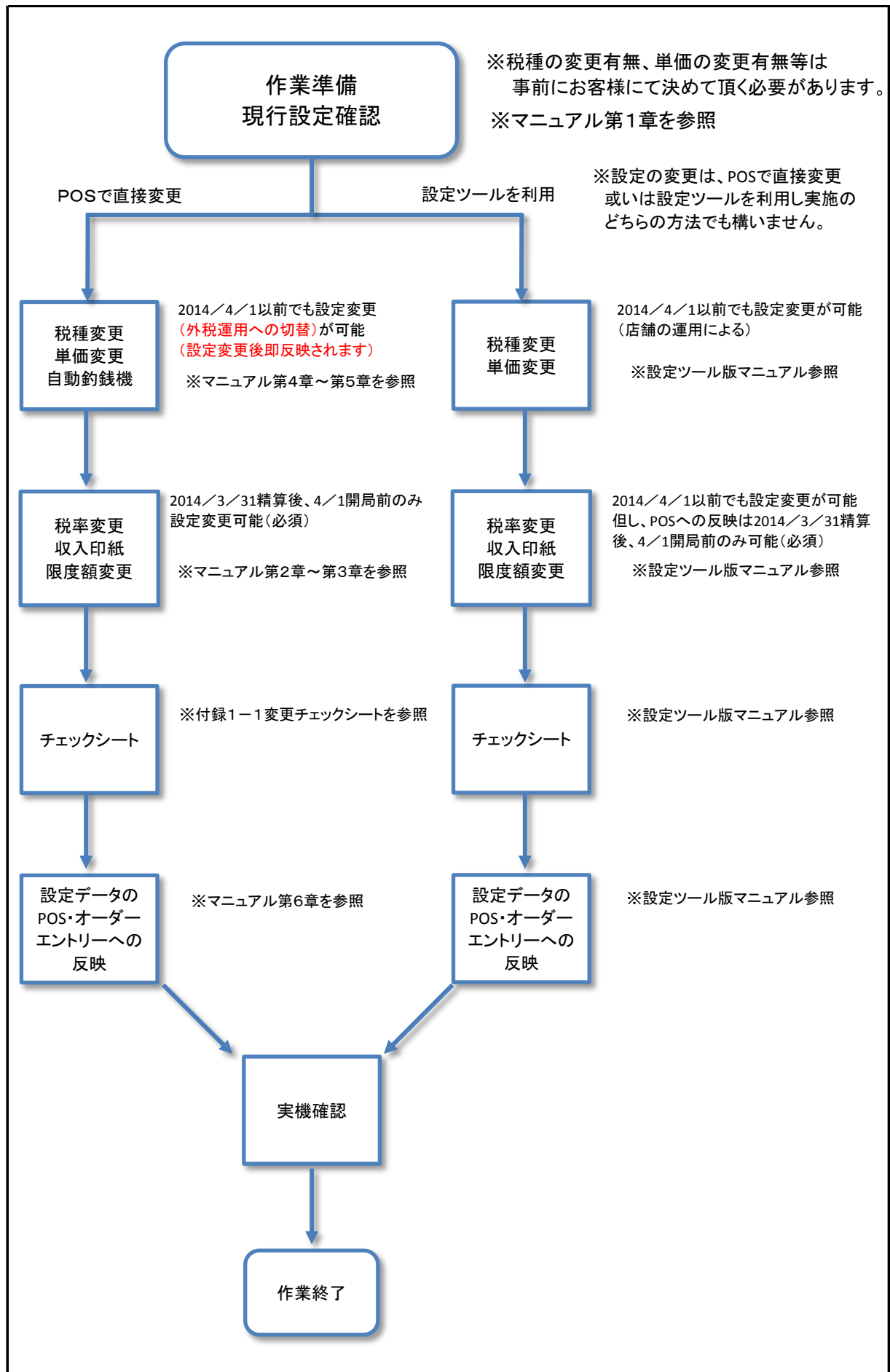
上記の基本操作が分からない方は、先ず同梱されている設定マニュアルをご確認ください。

設定変更を行う前に必要に応じ、設定データのバックアップを行ってください。

(変更履歴)

2014/01/23	新規 第1版発行
2014/03/10	第2版発行
	第6章 設定データのPOS・オーダーエントリーシステムへの反映
	6-1 設定データの保存・復元・オーダーステーションへの配信
	P.31 「予約設定復元」説明箇所削除
	・POSで直接設定変更されるお客様では不要の作業のため
	「設定変更フローチャート」、「付録1-1 設定変更チェックシート」に
	文言を修正追記
	4-6 レシート印字／POS表示名称 (POS表示名称設定)
	外税記号 (No.97) (誤) → (No.99) (正)

設定変更フローチャート



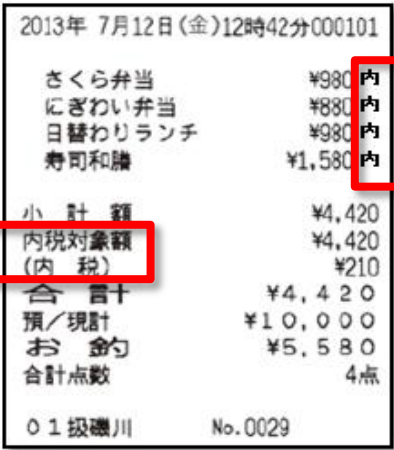


目次

はじめに	-2-
設定変更フローチャート	-3-
目次	-4-
第1章 現行設定の確認	-5-
1-1 現行設定の確認	-6-
第2章 消費税税率変更について	-7-
2-1 消費税税率変更（税金／奉仕料設定）	-8-
第3章 収入印紙限度額変更について	-9-
3-1 収入印紙発行限度額変更（印紙レシート発行限度額設定）	-10-
第4章 税種変更について	-11-
4-1 部門税種変更（部門テーブル設定）	-12-
4-2 メニュー税種変更（メニュー設定）	-13-
4-3 税ステータスオプション変更（消費税オプション設定）	-14-
4-4 奉仕料計算方式（奉仕料／特消費税オプション設定）	-15-
4-5 席料税種変更（税金／奉仕料設定）	-16-
4-6 レシート印字／POS表示名称（POS表示名称設定）	-17-
レシート印字オプション（レシート印字オプション設定）	
4-7 取引別名称設定（取引別レポート印字名称設定）	-19-
4-8 テーブル及び奉仕料税種変更（テーブルマスタ設定）	-20-
4-9 会計伝票(CCPフォーマット) 外税区分枠追加 (CCPフォーマット設定)	-21-
第5章 単価変更・・・ユーザーにより実施有無及び実施時期は異なる	-25-
5-1 部門 単価設定（部門テーブル設定）	-26-
5-2 メニュー 単価設定（メニュー設定）	-27-
5-3 バーコードメニュー 単価設定 (バーコードテーブル設定 ※POSでのみ変更)	-29-
第6章 設定データのPOS・オーダーシステムへの反映	-30-
6-1 設定データの保存・復元・オーダーステーションへの配信	-31-
付録1 設定変更確認について	-33-
付録1-1 設定変更チェックシート	-34-

第1章 現行設定確認

本章では、POSの現行設定について確認します。

1-1 現行設定の確認

	<p>①現行レシートに【内】、【内税】、【消費税 等】が印字されているか印字内容を確認し、下記□にチェックします。</p> <p>【内】印字 ある□ ない□ 【内税】印字 ある□ ない□ 【消費税 等】印字 ある□ ない□</p>
	<p>②現行取引別レポートに【外税】が印字されているか印字内容を確認し、下記□にチェックします。</p> <p>※外税運用をしない場合は、本作業は不要です。</p> <p>【外税】印字 ある□ ない□</p>
	<p>③現行会計伝票に【外税】が印字されているか印字内容を確認し、下記空欄にメモします。</p> <p>※外税運用をしない場合は、本作業は不要です。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使ってない場合は、本作業は不要です。</p> <p>【外税】印字 ある□ ない□</p>
	<p><税種「税ステータス無し」設定> メニュー、部門それぞれに持つ税ステータスが「無し」と設定されている場合、 【5. SE設定】→【4. POSオプション】→ 【4. 消費税オプション】において 「ステータス無し全メニューの課税対象」において 一律で非課税／課税1～課税5のどれとするか 設定できます</p>

第2章 消費税税率変更について

本章では、POSの消費税税率を5%から8%に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

2-1 消費税税率変更

個 設 定 1999 年 6 月 7 日 (月) 17:30
責任者No.: 0001 ウェイトレス * * *

業務選択メニュー

1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 持滞廃止業務
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

起動業務のN0.、入力で、業務が起動できます。

本手順では、消費税税率の変更手順について説明します。

《鍵位置一設定》

①5. SE設定を選択します

個 設 定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No.:

1面

5. SE設定

1. S F K Cテーブル	10. 印紙レシート限度
2. OESオプション	暗証番号
3. 税金/奉仕料	カードフォーマット
4. POSオプション設定	11. 取引別名称
5. 締めキーの機能選択	12. POSエラーメッセージ
6. 割引・割増の機能選択	
7. 伝票フォーマット	
8. 領収証メッセージ	
9. POS表示名称	

業務N0.を入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

SE設定選択後の 初期画面

②3. 税金/奉仕料設定を選択します

個 設 定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No.:

1面

5. SE設定

3. 税金/奉仕料

課税1 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税2 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税3 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税4 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税5 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税

税率を入力して下さい。(0~99.99)
【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り

③課税1~課税5の税率を8%に設定します。

※課税1~課税5の値が8.00%になる事を確認します。

個 設 定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No.:

1面

5. SE設定

3. 税金/奉仕料

課税1 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税2 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税3 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税4 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税5 税率 Z9.99%	端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入	単位 1円未満 10円未満	種別 外税 内税

税率を入力して下さい。(0~99.99)
【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り

④課税1~課税5の種別を確認し、下記に○で囲みます。

【課税1】 外税/内税
【課税2】 外税/内税
【課税3】 外税/内税
【課税4】 外税/内税
【課税5】 外税/内税

第3章 収入印紙限度額変更について

本章では、POSの収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

3-1 収入印紙発行限度額変更

個 設 定	
1999年 6月 7日 (月) 17:30 責任者No: 0001 ウェイトレス***	
業務選択メニュー	
1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 特約税廃止業務
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

起動業務のNo.、入力で、業務が起動できます。

本手順では、収入印紙発行限度額の変更手順について説明します。

《鍵位置一設定》

①5. SE設定を選択します

個 設 定	
年 月 日 (X) 99:99	
責任者No:	
1面	
5. SE設定	
1. SFCテーブル 2. OESオプション 3. 税金/奉仕料 4. POSオプション設定 5. 締めキーの機能選択 6. 割引・割増の機能選択 7. 伝票フォーマット 8. 領収証メッセージ 9. POS表示名称	10. 印紙レシート限度 暗証番号 カードフォーマット 11. 取引別名称 12. POSエラーメッセージ

業務Noを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

SE設定選択後の 初期画面

②10. 印紙レシート限度、暗証番号
カードフォーマット を選択します

個 設 定	
年 月 日 (X) 99:99	
責任者No:	
1面	
5. SE設定	
10. 印紙レシート限度/暗証番号/カードフォーマット	
設定バージョン	999.999
印紙レシート発行限度額	ZZZZZZ
暗証No.	トレーニングID XXXX 再登録ID XXXX VOID訂正ID XXXX
カードフォーマット	先頭からの桁数 データ桁数 #コード 99 99

金額を入力して下さい。(0~9999999)
【預/現計】確定 【終了】終了 【1↓】移動

③印紙レシート発行限度額に
[50000]を入力します。

第4章 税種変更について

本章では、POSの税種を変更する場合の設定について説明します。

本設定は、店舗の運用に合わせて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

席料運用を行わない場合は、《4-5 席料税ステータス変更》は作業不要です。

奉仕料運用を行わない場合は、《4-4 奉仕料オプション変更》及び
《4-8 テーブルマスタ奉仕料税種変更》は、作業不要です。

オーダーエントリーシステムを使用しない場合は、《4-9 会計伝票(CCPフォーマット)
外税印字設定変更》は、作業不要です。

4-1 部門税種変更

設定 1999年 6月 7日 (月) 17:30
責任者No: 0001ウェイトレス***

業務選択メニュー

1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 特約税売上業務
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

起動業務のNo.、入力で、業務が起動できます。

本手順では、部門の税種変更手順について説明します。

《鍵位置一設定》

①1. ユーザ設定 を選択します

設定 年 月 日 (×) 99:99
責任者No:

1面

1. ユーザ設定

1. 組み合わせレポート	14. 基本時間・料金設定
2. 時間帯集計区分	15. レストラン名称
3. 価格帯集計区分	16. POS部門キーテーブル
4. 客層集計区分	17. サブメディアキー 信計
5. 料理提供時刻集計区分	18. サブメディアキー 掛計
6. 滞留時間帯集計区分	19. サブメディアキー クーポン
7. メニュー別時間帯別集計区分	20. 信計テーブル
8. コーポレートメニュー	21. 掛計テーブル
9. 部門テーブル	22. クーポンテーブル
10. グループテーブル	23. 一括割付・タッチキー
11. 責任者	24. 一括割付・ハンディ
12. 店番	25. 一括割付・POS
13. バルコードテーブル	

業務Noを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

ユーザー設定選択後の 初期画面

②9. 部門テーブルを選択します。

設定 年 月 日 (×) 99:99
責任者No:

1面

1. ユーザ設定

9. 部門テーブル

コード Z9

名称 (カナ)XXXXXXXXXXXX (漢字)XXXXXXXXXX

単価 ZZZZZZ グループ 99

CCPステータス 印字 有 無 CCP位置(0~6) 9

機能ステータス1 持ち帰り 店内飲食のみ 店内持帰り可 持帰りのみ

単価 プリセット オープン

奉仕料 対象 対象外 込み

特約税 対象 対象外 込み

機能ステータス2 メニュー種別 メインメニュー サブ コメント セット

数量加算 禁止 加算

売り切れ リセット セット

小計割増・割増 対象 非対象

漢字入力ボタンをタッチ後、カナ名称を入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り

③部門コードを入力し対象部門を選択し、
【画面送り】を押下し、税ステータスの画面に
移動します。

設定 年 月 日 (×) 99:99
責任者No:

1面

1. ユーザ設定

9. 部門テーブル

コード Z9

名称 (カナ)XXXXXXXXXXXX (漢字)XXXXXXXXXX

単価 ZZZZZZ グループ 99

税ステータス 無し 課税1 課税2 課税3 課税4 課税5 非課税

KD設定 文字色 Z9××

0:灰色 4:青 8:黒 12:暗い青

1:赤 5:紫 9:暗い赤 13:暗い紫

2:緑 6:水色 10:暗い緑 14:暗い水色

3:黄 7:明るい白 11:暗い黄 15:白

オーダー経過時間1 Z9分

オーダー経過時間2 Z9分

イベント倍率 9.9

オプションの選択を入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り 【←→×】選択

※税ステータスは、税率変更手順でメモした
種別を参照します。
※例:課税1が外税の場合、課税1を選択します。
※対象部門をすべて、変更します。
＜税種「税ステータス無し」設定＞
部門それぞれに持つ税ステータスが
「無し」と設定されている場合、
【5. SE設定】→【4. POSオプション】→
【4. 消費税オプション】において
「ステータス無し全メニューの課税対象」において
一律で非課税/課税1～課税5のどれとするか
設定できます

4-2 メニュー一税種変更

面 設 定		1999 年 6 月 7 日 (月) 17:30 責任者 NO : 0001 ウェイトレス ＊ ＊ ＊
業務選択メニュー		
1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定	
2. OES 設定	7. 特消税廃止業務	
3. メニュー設定	8. 設定保存	
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元	
5. SE 設定		

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 設 定 年 月 日 (X) 99:99 </div>	
1面	責任者No.:
メニュー設定 設定件数ZZZZ9件、空き件数ZZZZ9件	
XXXXX XXXXX	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 9999 部門999 9999 部門999 9999 部門999 </div>	新 規
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX </div>	訂 正
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 9999 部門999 9999 部門999 9999 部門999 </div>	削 除
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX </div>	基 本
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 9999 部門999 9999 部門999 9999 部門999 </div>	コピ
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX </div>	印字
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 9999 部門999 9999 部門999 9999 部門999 </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 9999 部門999 9999 部門999 9999 部門999 </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 9999 部門999 9999 部門999 9999 部門999 </div>	終了
メニューコードを選択して下さい。 タッチ選択、または1～9999【預/現計】 【終了】終了 【↑↓】移動	

	設	定	年 月 日 (×) 99:99:
1面	責任者No.:		
新規 詳細 設定件数ZZZ9件、空き件数ZZZ9件			
メニューコード	9999	XXXXXXXXXX	
部門コード	99	XXXXXXXXXX	
PLUコード	9999999999999999		詳 細
カナ名称	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		
漢字名称1	XXXXXXXXXXXX		
漢字名称2	XXXXXXXXXXXX		
HTLタッチ名	上段 XX 下段 XX		取 消
▼1/9			保 存
メニューコードを入力してください。(1~9999) 1~9999【預/現計】 【終了】戻る			

設 定		年 月 日 (X) 99:99	
1面	責任者No:		
新規 詳細		設定件数ZZZ9件、空き件数ZZZ9件	
メニューコード	9999	XXXXXXXXXX	
部門コード	99	XXXXXX	
税ステータス	無し	課税1	課税2
	課税4	課税5	非課税
率 仕 料	対 象	対象外	込 み
特 消 税	対 象	対象外	
▼6/9			
次画面へ移ります。			
【終了】戻る【↑↓】移動			

本手順では、メニューマスタの税種変更手順について説明します。

《鍵位置一設定》

①3. メニュー設定 を選択します

②対象メニューを選択し、訂正を行います

メニューボタ 訂 正 基 本

③▼1/9 部を押下し、6/9 画面へ移動する

④税ステータスを選択します。
※税ステータスは、税率変更手順でメモした種別を参照します。
※例：課税1が外税の場合、課税1を選択します。
※対象メニューをすべて、変更します。
＜税種「税ステータス無し」設定＞
メニューそれぞれに持つ税ステータスが「無し」と設定されている場合、
【5. SE設定】→【4. POSオプション】→【4. 消費税オプション】において「ステータス無し全メニューの課税対象」において一律で非課税／課税1～課税5のどれとするか設定できます

4-3 税ステータスオプション変更

個 設 定		1999 年 6 月 7 日 (月) 17:30 責任者No: 0001 ウェイトレス ***	
業務選択メニュー			
1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定		
2. OES設定	7. 特許税売上業務		
3. メニュー設定	8. 設定保存		
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元		
5. SE設定			
起動業務のNO.、入力で、業務が起動できます。			

本手順では、メニューマスタ、部門マスタで「税ステータス無し」と設定された税種別を変更する変更手順について説明します。

≪ 鍵位置一設定 ≫

① 5. SE設定を選択します

個 設 定		年 月 日 (X) 99:99 責任者No: 4	
1面			
5. SE設定			
1. SFKCテーブル	10. 印紙レシート限度		
2. OESオプション	暗証番号		
3. 税金/乗付料	カードフォーマット		
4. POSオプション設定	11. 取引別名称		
5. 締めキーの機能選択	12. POSエラーメッセージ		
6. 割引・割増の機能選択			
7. 伝票フォーマット			
8. 領収証メッセージ			
9. POS表示名称			
終了			
業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了			

SE設定選択後の 初期画面

② 4. POSオプション設定 を選択します

個 設 定		年 月 日 (X) 99:99 責任者No: 4	
1面			
5. SE設定			
4. POSオプション			
1. 操作オプション			
2. レシート印字オプション			
3. 乗付料/税金オプション			
4. 消費税オプション			
5. 割引オプション			
6. データ記録オプション			
7. 日計・累計レポート出力			
8. 集計日計・集計累計レポート出力			
9. レポート			
10. 精算オプション			
11. 伝票印字オプション			
12. 収集・集信オプション			
終了			
業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了			

③ 4. 消費税オプション を選択します。

個 設 定		年 月 日 (X) 99:99 責任者No: 4	
1面			
2. SE設定 4. POSオプション			
4. 消費税オプション			
1. ステータスなしメニューの課税対象			
非課税	課税 1		
課税 2	課税 3		
課税 4	課税 5		
印 字			
終了			
オプションの選択をして下さい。 【終了】終了 【タッチ】選択・解除			

④ 必要に応じ、変更します。
※税ステータスは、税率変更手順でメモした税種別を参照します。

メニュー、部門それぞれに持つ税ステータスが「無し」と設定されている場合、ここで選択された税種別が適用されます。

4-4 奉仕料計算方式

設定		1999年 6月 7日 (月) 17:30 責任者No.: 0001 ウェイトレス***
業務選択メニュー		
1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定	
2. OES設定	7. 特約売上業務	
3. メニュー設定	8. 設定保存	
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元	
5. SE設定		
起動業務のN.O. 入力で、業務が起動できます。		

本手順では、奉仕料オプションの変更手順について説明します。

※奉仕料運用を行わない場合は、本作業は不要です
 ≪鍵位置一設定≫

①5. SE設定を選択します

設定		年 月 日 (X) 99:99 責任者No.:
1面		
5. SE設定		
1. SFKCテーブル	10. 印紙レシート限度	
2. POSオプション設定	暗証番号	
3. 税金/奉仕料	カードフォーマット	
4. POSオプション設定	11. 取引別名称	
5. 締めキーの機能選択	12. POSエラーメッセージ	
6. 割引・割増の機能選択		
7. 伝票フォーマット		
8. 領収証メッセージ		
9. POS表示名称		
終了		
業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了		

SE設定選択後の 初期画面

②3. 税金/奉仕料設定を選択します

設定		年 月 日 (X) 99:99 責任者No.:
1面		
5. SE設定		
3. 税金/奉仕料		
次画面有		
課税1	税率 Z9.99%	
端数処理	切り捨て 切り上げ 四捨五入	
単位	1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税2	税率 Z9.99%	
端数処理	切り捨て 切り上げ 四捨五入	
単位	1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税3	税率 Z9.99%	
端数処理	切り捨て 切り上げ 四捨五入	
単位	1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税4	税率 Z9.99%	
端数処理	切り捨て 切り上げ 四捨五入	
単位	1円未満 10円未満	種別 外税 内税
課税5	税率 Z9.99%	
端数処理	切り捨て 切り上げ 四捨五入	
単位	1円未満 10円未満	種別 外税 内税
税率を入力して下さい。(0~99.99) 【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り		

③課税5で種別を選択します。

※奉仕料の税ステータスは、課税5を参照します。
 (注)V5.0(総額表示対応)以前は課税1~5で最初に見つかった外税で計算されます。

※奉仕料の運用方式が外税の場合は、課税5で[外税]を選択します。
 ※奉仕料の運用方式が内税の場合は、課税5で[内税]を選択します。

4-5 席料税種変更

設定 1999年 6月 7日 (月) 17:30
責任者No: 0001ウェイトレス***

業務選択メニュー

1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 特約税率設定
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

起動業務のNo.、入力で、業務が起動できます。

本手順では、席料の税種変更手順について説明します。

※席料運用を行わない場合は、本作業は不要です

《鍵位置一設定》

①5. SE設定を選択します

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 〃

1面

5. SE設定

1. SFKCテーブル	10. 印紙レシート限度
2. OESオプション	暗証番号
3. 税金/奉仕料	カードフォーマット
4. POSオプション設定	11. 取引別名称
5. 締めキーの機能選択	12. POSエラーメッセージ
6. 割引・割増の機能選択	
7. 伝票フォーマット	
8. 領収証メッセージ	
9. POS表示名称	

業務Noを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

SE設定選択後の 初期画面

②3. 税金/奉仕料設定を選択します

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 〃

1面

5. SE設定

3. 税金/奉仕料

次画面有

課税1	税率	Z9.99%	端数処理	切り捨て	切り上げ	四捨五入	種別	外税	内税
課税2	税率	Z9.99%	端数処理	切り捨て	切り上げ	四捨五入	種別	外税	内税
課税3	税率	Z9.99%	端数処理	切り捨て	切り上げ	四捨五入	種別	外税	内税
課税4	税率	Z9.99%	端数処理	切り捨て	切り上げ	四捨五入	種別	外税	内税
課税5	税率	Z9.99%	端数処理	切り捨て	切り上げ	四捨五入	種別	外税	内税

税率を入力して下さい。(0~99.99)
【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り

③【画面送り】を押下し、次画面を選択します。

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 〃

1面

5. SE設定

3. 税金/奉仕料

次画面有

深夜料

開始時刻 Z9:99
終了時刻

奉仕料

奉仕料1 置数入力 許可 禁止
税率 Z9%

奉仕料2 置数入力 許可 禁止
税率 Z9%

特別地方消費税 税率 Z9%
免税点 ZZZZZ9
端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入
端数処理単位 1円未満 10円未満

席料 税ステータス 非課税 課税1 課税2 課税3 課税4 課税5 非課税

奉仕料 対象 対象外 込み
特別税 対象 対象外 込み

時刻を入力して下さい。(0~2359)
【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り

④席料の税ステータスを確認/変更します

※席料の税ステータスは、店舗の運用により異なります。

※税ステータスは、税率変更手順でメモした種別を参照します。

例: 席料を外税方式に運用する場合は、課税1から課税5の税ステータスで外税の課税を選択します。

4-6 レシート印字／POS表示名称 レシート印字オプション

価 設定 1999年6月7日(月) 17:30
責任者No: 0001ウェイトレス***

業務選択メニュー

1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 特売廃止業務
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

追加業務のNo.、入力で、業務が起動できます。

本手順では、レシート印字の税種変更手順について説明します。
＜レシート印字名称設定(確認)＞

＜鍵位置一設定＞

①5. SE設定を選択します

設定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No: 1面

5. SE設定

1. SFKCテーブル	10. 印紙レシート限度
2. OESオプション	暗証番号
3. 税金/奉仕料	カードフォーマット
4. POSオプション設定	11. 取引別名称
5. 締めキーの機能選択	12. POSエラーメッセージ
6. 割引・割増の機能選択	
7. 伝票フォーマット	
8. 領収証メッセージ	
9. POS表示名称	

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

SE設定選択後の 初期画面

②9. POS表示名称 を選択します

設定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No: 1面

5. SE設定

9. POS表示名称

NO.	漢字名称	カナ名称	文字色
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX

0: 灰色 4: 青 8: 黒 12: 暗い青
1: 赤 5: 紫 9: 暗い赤 13: 暗い紫
2: 緑 6: 水色 10: 暗い緑 14: 暗い水色
3: 黄 7: 明るい白 11: 暗い黄 15: 白

漢字名称を入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

③外税対象額(No.22)、外税(No.23)、
外税記号(No.99)の名称を確認します。

※税率変更手順でメモした課税種別を確認し、
課税1が外税だった場合は、
外税対象(No.22)に[外税対象額]を入力します
外税(No.23)に[外税]を入力します。
外税記号(No.99)に[外](又は[])を
入力します。

設定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No: 1面

5. SE設定

1. SFKCテーブル	10. 印紙レシート限度
2. OESオプション	暗証番号
3. 税金/奉仕料	カードフォーマット
4. POSオプション設定	11. 取引別名称
5. 締めキーの機能選択	12. POSエラーメッセージ
6. 割引・割増の機能選択	
7. 伝票フォーマット	
8. 領収証メッセージ	
9. POS表示名称	

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

＜レシートへの外税印字(確認)＞

SE設定選択後の 初期画面

④4. POSオプション設定 を選択します

※ 外税額は設定によらず常に印字します

4-6 レシート印字／POS表示名称 レシート印字オプション

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

5. SE設定 4. POSオプション

1. 操作オプション
2. レシート印字オプション
3. 半ば税引オプション
4. 消費税オプション
5. 割引オプション
6. データ記録オプション
7. 日計・累計レポート出力
8. 集計日計・集計累計レポート出力
9. レポート
10. 精算オプション
11. 伝票印字オプション
12. 収集・集信オプション

終了

業務NOを入力して下さい。
【終了】確定 【終了】終了

⑤2. レシート印字オプションを選択します

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

5. SE設定 4. POSオプション

2. レシート印字オプション 次画面有

1. 時刻印字	有	無
2. メニュー売上点数印字	有	無
3. 特消費税対象金額印字	有	無
4. 奉仕料対象金額印字	有	無
5. レストラン名称の印字	無	有
6. ロゴ印字	有	無
7. コマーシャルメッセージ印字	無	有

印字

終了

オプションの選択をして下さい。
【終了】終了 【タッチ】選択・解除

⑥【画面送り】を押下し3画面に移動します

第3画面 設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

5. SE設定 4. POSオプション

2. レシート印字オプション 次画面有

1. 合計印字前外税対象額印字	有	無
2. 合計印字前内税対象額印字	有	無
3. 合計印字前内税印字	有	無
4. 合計印字前消費税合計対象印字	無	有
5. 合計印字前消費税合計印字	無	有
6. 合計印字後消費税合計印字	無	有

印字

終了

オプションの選択をして下さい。
【終了】終了 【タッチ】選択・解除

必要に応じて印字項目を選択します。

(第3画面)

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 合計印字前外税対象額印字 | 有／無 |
| 2. 合計印字前内税対象額印字 | 有／無 |
| 3. 合計印字前内税印字 | 有／無 |
| 4. 合計印字前消費税合計対象印字 | 無／有 |
| 5. 合計印字前消費税合計印字 | 無／有 |
| 6. 合計印字後消費税合計印字 | 無／有 |

※ 外税額は設定によらず常に印字します

4-7 取引別名称設定

個 設 定 1999年 6月 7日 (月) 17:30
責任者NO: 0001ウェイトレス***

業務選択メニュー

1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 特約税廃止業務
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

起動業務のNO.、入力で、業務が起動できます。

本手順では、取引別レポートの税種(外税)印字手順について説明します。

※現行設定確認の②で【外税】の印字がある場合は、本作業は不要です。

《鍵位置 - 設定》

①5. SE設定を選択します

個 設 定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 0

1面

5. SE設定

1. SFKCテーブル	10. 印紙レシート限度
2. OESオプション	暗証番号
3. 税金/奉仕料	カード番号フォーマット
4. POSオプション設定	11. 取引別名称
5. 締めキーの機能選択	12. POSエラーメッセージ
6. 割引・割増の機能選択	
7. 伝票フォーマット	
8. 領収証メッセージ	
9. POS表示名称	

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

SE設定選択後の 初期画面

②11. 取引別名称 を選択します

個 設 定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 0

1面

5. SE設定

11. 取引別名称

NO.	名 称	伝送対称	印字対称
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX
ZZ9	XXXXXXXXXX	XXX	XXX

漢字入力
印 字

名称を入力してください。
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

③各項目の【名称】【印字対象】を必要に応じて設定します
(印字対象0:印字しない、1:印字する)

No.28 課税1額	No.69 課税1対象額
No.29 課税2額	No.70 課税2対象額
No.30 課税3額	No.71 課税3対象額
No.31 課税4額	No.72 課税4対象額
No.32 課税5額	No.73 課税5対象額

4-8 テーブルマスタ奉仕料税種変更

設定		1999年6月7日(月) 17:30 責任者NO:0001ウェイトレス***
業務選択メニュー		
1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定	
2. OES設定	7. 特設税廃止業務	
3. メニュー設定	8. 設定保存	
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元	
5. SE設定		
起動業務のNO.を入力で、業務が起動できます。		

本手順では、テーブルマスタの奉仕料税種変更手順について説明します。

※奉仕料運用を行わない場合および深夜料自動計算運用の場合は、本作業は不要です

《鍵位置一設定》

①2. OES設定 を選択します

設定		年月日(×) 99:99 責任者No:
1面		
2. OES設定		
1. チェックデジット 2. HTL 3. KD 4. プリンタ 5. HTLエラーメッセージテーブル 6. STNエラーメッセージテーブル 7. お通しテーブル 8. テーブルマスタ 9. フロントマスタ 10. 残数メニューテーブル 11. OTM 12. 定番メニューマスタ		
終了		
業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了		

OES設定選択後の 初期画面

②8. テーブルマスタ を選択します

設定		年月日(×) 99:99 責任者No:				
1面						
2. OES設定						
8. テーブルマスタ						
次画面有						
NO	テーブルNO	加7 NO	テーブル名称	席 料	奉税区分	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	削除
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	印字
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
ZZZ9	XXXXX	Z9	XXXX	ZZZZZ9	9	
終了						
テーブルNO.を入力してください。(0~999999、アルファベット入力可) 【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り						

③各テーブルの【奉税区分】を確認します。
(0:奉仕料無、1:奉1、2:奉2)

※奉仕料の税ステータスは、店舗の運用により異なります。

※奉仕料を外税方式に運用される場合は、[奉1]を選択し、税率変更手順で課税5を[外税]に設定します。

※奉仕料を内税方式に運用される場合は、[奉1]を選択し、税率変更手順で課税5を[内税]に設定します。

必要に応じ4-4章にて奉仕料の税種を変更します。

4-9 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更

<div> <div> <div>設 定</div> <div>年 月 日 (X) 99:99</div> </div> <div> <div>1面</div> <div>責任者No:</div> </div> </div> <div> <div>2. OES設定</div> <div> 1. チェックデジット 2. HTL 3. KD 4. プリンタ 5. HTLエラーメッセージテーブル 6. STNエラーメッセージテーブル 7. お通しテーブル 8. テーブルマスタ 9. フロアマスタ 10. 残数メニューテーブル 11. OTM 12. 定番メニューマスタ </div> </div> <div> <div>終了</div> <div>業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了</div> </div>	<p>本手順では、会計伝票の税種(外税)印字手順について説明します。</p> <p>※現行設定確認の③で【外税】の印字がある場合及びオーダーエントリーシステムを使用しない場合は、本手順は作業不要です。 《鍵位置ー設定》</p> <p>①2. OES設定 を選択します OES設定選択後の 初期画面 ②4. プリンタ を選択します</p>
<div> <div> <div>設 定</div> <div>年 月 日 (X) 99:99</div> </div> <div> <div>1面</div> <div>責任者No:</div> </div> </div> <div> <div>2. OES設定</div> <div> 4. プリンタ </div> <div> 1. CCPオプション 2. KCPオプション 3. 外税印字名称 4. CCPフォーマット設定 5. CCPフォーマット設定 </div> </div> <div> <div>終了</div> <div>業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了</div> </div>	<p>③4. CCPフォーマット設定 を選択します</p>
<div> <div> <div>設 定</div> <div>年 月 日 (X) 99:99</div> </div> <div> <div>1面</div> <div>責任者No:</div> </div> </div> <div> <div>2. OES設定 4. プリンタ</div> <div> 4. CCPフォーマット設定 </div> <div> 1. ユーザー用CCPフォーマット 2. CCPフォーマット全般 </div> </div> <div> <div>終了</div> <div>業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了</div> </div>	<p>④2. CCPフォーマット全般 を選択します</p>
<div> <div> <div>設 定</div> <div>年 月 日 (X) 99:99</div> </div> <div> <div>1面</div> <div>責任者No:</div> </div> </div> <div> <div>2. OES設定 4. プリンタ 4. CCPフォーマット設定</div> <div> 2. CCPフォーマット全般 </div> <div> 1. 伝票印字名称 2. 名称設定項目 3. フォーマットテーブル </div> </div> <div> <div>終了</div> <div>業務NOを入力して下さい。 【預/現計】確定 【終了】終了</div> </div>	<p>⑤2. 名称設定項目 を選択します</p>

4-9 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

4. CCPフォーマット設定 2. CCPフォーマット全般

2. 名称設定項目

NO	設定項目	名称
1	小計名称	XXXXXXXXXX
2	前受け金額名称	XXXXXXXXXX
3	奉仕料名称	XXXXXXXXXX
4	席料名称	XXXXXXXXXX
5	特別地方消費税名称	XXXXXXXXXX
6	外税名称	XXXXXXXXXX
7	合計名称	XXXXXXXXXX
8	伝票No.名称	XXXXXXXXXX
9	テーブルNo.名称	XXXXXXXXXX
10	ノンキーテーブルNo.名称	XXXXXXXXXX
11	人数名称	XXXXXXXXXX
12	お通し人数名称	XXXXXXXXXX
13	担当No.名称	XXXXXXXXXX
14	CCP出力先名称	XXXXXXXXXX

漢字入力 印字

終了

漢字名称を入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

⑥ 外税名称 課税1～5記号の
設定内容を確認/変更します

(第1画面)

No.6 外税名称 (外税)

(第9画面)

No.52 課税1記号 (外)

No.53 課税2記号 (内)

No.54 課税3記号

No.55 課税4記号

No.56 課税5記号

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

2. OES設定 4. プリンタ 4. CCPフォーマット設定

2. CCPフォーマット全般

1. 伝票印字行数
2. 名称設定項目
3. フォーマットテーブル

終了

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

⑦ 3. フォーマットテーブル を選択します

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

4. CCPフォーマット設定 2. CCPフォーマット全般

3. フォーマットテーブル

1. 情報データ部
2. アイテム項目タイトル部
3. メニュー部
4. 支払情報部
5. 領収線情報部
6. 縦罫線情報部
7. 行名称
8. レストラン・コマーシャルメッセージ

終了

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

CCPの「合計」を印字している行に「外税」を
印字するように変更する場合の
手順を示します。

<概略>

1)「合計」印字の設定内容を確認

2)「小計」印字の設定内容を確認

3)「合計」印字行に「外税」を設定

行NOは「合計」の値-1、カラムは「小計」の値とする

4)「合計」印字行以下を下げる

5)罫線を延ばす

⑧ 3. フォーマットテーブルを選択し、

4. 支払情報部設定を開きます

⑨ 43【合計名称】の設定内容を確認します。

【行NO】【カラム】【属性】の値をメモします。

例)合計名称

【行NO】_3_【カラム】_20_【属性】縦4横倍

⑩ 31【小計名称】の設定内容を確認します。

【行NO】【カラム】【属性】の値をメモします。

例)小計名称

【行NO】_0_【カラム】_20_【属性】縦倍横倍

⑪ 32【小計金額】の設定内容を確認します。

【行NO】【カラム】【属性】の値をメモします。

例)小計金額

【行NO】_0_【カラム】_50_【属性】縦倍横倍

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

2. CCPフォーマット全般 3. フォーマットテーブル

4. 支払情報部

NO	項目	行	桁	属性	左右
1	伝票No.名称	Z9	Z9	9	9
2	データ	Z9	Z9	9	9
3	テーブルNo.名称	Z9	Z9	9	9
4	データ	Z9	Z9	9	9
5	ノンキーテーブルNo.名称	Z9	Z9	9	9
6	データ	Z9	Z9	9	9
7	人数名称	Z9	Z9	9	9
8	データ	Z9	Z9	9	9
9	お通し人数名称	Z9	Z9	9	9
10	データ	Z9	Z9	9	9
11	担当者No.名称	Z9	Z9	9	9
12	データ	Z9	Z9	9	9
13	CCP出力先名称	Z9	Z9	9	9
14	データ	Z9	Z9	9	9

漢字入力 印字

終了

行Noを入力して下さい。(0~20)
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

4-9 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

2. CCPフォーマット全般 3. フォーマットテーブル

4. 支払情報部

NO	項目	行	桁	属性	左右
1	伝票 No 名称	Z9	Z9	9	9
2	データ	Z9	Z9	9	9
3	テーブル No 名称	Z9	Z9	9	9
4	データ	Z9	Z9	9	9
5	ノンキーテーブル No 名称	Z9	Z9	9	9
6	データ	Z9	Z9	9	9
7	人数名称	Z9	Z9	9	9
8	データ	Z9	Z9	9	9
9	お通し人数名称	Z9	Z9	9	9
10	データ	Z9	Z9	9	9
11	担当者 No 名称	Z9	Z9	9	9
12	データ	Z9	Z9	9	9
13	CCP出力先名称	Z9	Z9	9	9
14	データ	Z9	Z9	9	9

終了

行 No を入力して下さい。(0~20)
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

⑪41【外税名称】を選択します。
【行NO】に⑨でメモした値-1を入力します。
【カラム】【属性】に⑩でメモした値を入力します。
例)外税名称
【行NO】_2_【カラム】_20_【属性】縦倍横倍

⑫42【外税金額】を選択します。
【行NO】に⑨でメモした値-1を入力します。
【カラム】【属性】に⑪でメモした値を入力します。
例)外税金額
【行NO】_2_【カラム】_50_【属性】縦倍横倍

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

2. CCPフォーマット全般 3. フォーマットテーブル

4. 支払情報部

NO	項目	行	桁	属性	左右
1	伝票 No 名称	Z9	Z9	9	9
2	データ	Z9	Z9	9	9
3	テーブル No 名称	Z9	Z9	9	9
4	データ	Z9	Z9	9	9
5	ノンキーテーブル No 名称	Z9	Z9	9	9
6	データ	Z9	Z9	9	9
7	人数名称	Z9	Z9	9	9
8	データ	Z9	Z9	9	9
9	お通し人数名称	Z9	Z9	9	9
10	データ	Z9	Z9	9	9
11	担当者 No 名称	Z9	Z9	9	9
12	データ	Z9	Z9	9	9
13	CCP出力先名称	Z9	Z9	9	9
14	データ	Z9	Z9	9	9

終了

行 No を入力して下さい。(0~20)
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

⑬【合計名称】を選択します
【行NO】に⑨でメモした値+1の値を入力します。
例)合計名称
【行NO】_4_【カラム】_20_【属性】縦4横倍

⑭【合計金額】を選択します
【行NO】に⑨でメモした値+1の値を入力します。
例)合計金額
【行NO】_4_【カラム】_28_【属性】縦4横倍

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

4. CCPフォーマット設定 2. CCPフォーマット全般

3. フォーマットテーブル

- 情報データ部
- アイテム項目タイトル部
- メニュー部
- 支払情報部
- 横罫線情報部
- 縦罫線情報部**
- 行名称
- レストラン・コマーシャルメッセージ

終了

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

「外税」行を追加したので縦罫線を1行分延ばします

⑮6. 縦罫線情報部 を選択します

設定 年月日 (X) 99:99
責任者No: 1面

2. CCPフォーマット全般 3. フォーマットテーブル

6. 縦罫線情報部

NO	項目	行	桁	属性	左右
1	情報データ部縦罫線 1	Z9	Z9	9	9
2	2	Z9	Z9	9	9
3	3	Z9	Z9	9	9
4	4	Z9	Z9	9	9
5	5	Z9	Z9	9	9
6	6	Z9	Z9	9	9
7	7	Z9	Z9	9	9
8	8	Z9	Z9	9	9
9	9	Z9	Z9	9	9
10	10	Z9	Z9	9	9

終了

罫線印字開始行 No を入力して下さい。(0~20メニュー部は0~1)
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

⑯21【支払情報部縦罫線 1】を選択します

【終了行】の値を空欄にメモします。

【終了行】_____。

【終了行】へ[⑯でメモした値+1の値]を入力し、上書きします。

4-9 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更

設定 年月日(×) 99:99
責任者No: 1面

2. CCPフォーマット全般 3. フォーマットテーブル

6. 縦罫線情報部

NO	項目	開始行	終了行	桁	種別
1	情報データ部	1	9	9	9
2	2	Z9	Z9	9	9
3	3	Z9	Z9	9	9
4	4	Z9	Z9	9	9
5	5	Z9	Z9	9	9
6	6	Z9	Z9	9	9
7	7	Z9	Z9	9	9
8	8	Z9	Z9	9	9
9	9	Z9	Z9	9	9
10	10	Z9	Z9	9	9

印 字

終了

罫線印字開始行Noを入力して下さい。(0~20メニュー部は0~1)
【預/現計】確定 【終了】終了 【←↑↓】移動 【画面送り】画面送り

①22【支払情報部縦罫線 2】を選択します

【終了行】に値が入っている場合は、上記①6で入れた値と同じ数値を入力し、上書きします。

※【支払情報部縦線2】～【支払情報部縦線10】を順次確認し、①6と同じ操作をします。

設定 年月日(×) 99:99
責任者No: 1面

4. CCPフォーマット設定 2. CCPフォーマット全般

3. フォーマットテーブル

- 情報データ部
- アイテム項目タイトル部
- メニュー部
- 支払情報部
- 横罫線情報部
- 縦罫線情報部
- 行名称
- レストラン・商業メッセージ

終了

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

※ここからは「商業メッセージ」を支払情報部下に設定している場合、「外税」行を追加したので開始行を1行分下に移動します

8. レストラン・商業メッセージを選択します

設定 年月日(×) 99:99
責任者No: 1面

2. CCPフォーマット全般 3. フォーマットテーブル

8. レストラン・商業メッセージ

NO	項目	印字有無	行	桁	属性
1	レストラン名称 1行目	9	9	9	9
2	2行目	9	9	9	9
3	3行目	9	9	9	9
4	4行目	9	9	9	9
5	5行目	9	9	9	9
6	商業メッセージ 1行目	9	9	9	9
7	2行目	9	9	9	9
8	3行目	9	9	9	9
9	4行目	9	9	9	9
10	5行目	9	9	9	9

印 字

終了

数値を入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

【商業メッセージ】の設定されている各行の値を+1します

【行】の値が[0]の場合は、そのままにします

第5章 単価変更

本章では、単価変更の設定について説明します。

本設定は、店舗の運用に併せて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

5-1 部門 単価変更

設定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No: 1面

1. ユーザー設定

1. 組み合わせレポート	14. 基本時間・料金設定
2. 時間帯集計区分	15. レストラン名称
3. 価格帯集計区分	16. POS部門キーテーブル
4. 客層集計区分	17. サブメディアキー 信計
5. 料理提供時刻集計区分	18. サブメディアキー 掛計
6. 滞留時間帯集計区分	19. サブメディアキー クーボン
7. メニュー別時間帯別集計区分	20. 信計テーブル
8. コーポレートメニュー集計区分	21. 掛計テーブル
9. 部門テーブル	22. クーボンテーブル
10. グループテーブル	23. 一括割付・タッチキー
11. 責任者	24. 一括割付・ハンディ
12. 店番	25. 一括割付・POS
13. バーコードテーブル	

業務NOを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

終了

本手順では、部門マスタの単価変更手順について説明します。
《鍵位置－設定》

①1. ユーザ設定 を選択します

ユーザー設定選択後の 初期画面

②9. 部門テーブルを選択します。

設定 年 月 日 (X) 99:99
責任者No: 1面

1. ユーザー設定

9. 部門テーブル 次画面有

コード Z 9 (漢字)XXXXXXXXXX
単価 ZZZZZZ 9 グループ 99
CCP位置(0~6) 9

機能ステータス1 持ち帰り 店内飲食のみ 店内持帰り可 持帰りのみ
単価 プリセット オープン

機能ステータス2 メニュー種別 対象 対象外 込み
数量加算 禁止 加算
売り切れ リセット セット
小計割付・割増 対象 非対象

漢字入力

漢字入力ボタンをタッチ後、カナ名称を入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了 【↑↓】移動 【画面送り】画面送り

終了

③部門コードを入力し対象部門を選択し、
単価を選択し、新単価に変更します
※対象部門をすべて、変更します。

5-2 メニュー 単価変更

画面設定		1999年6月7日(月) 17:30 責任者NO: 0001 ウェイトレス ***
業務選択メニュー		
1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定	
2. OES設定	7. 特消税廃止業務	
3. メニュー設定	8. 設定保存	
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元	
5. SE設定		

起動業務のNO.、入力で、業務が起動できます。

設 定		年 月 日 (X) 99:99		
1メニュー設定		責任者№:		
XXXXX XXXXX		設定件数ZZZZ件、空き件数ZZZZ件		
メニュー別	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	新規 訂正
▲	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	削除 基本 コピー 印字
	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	
	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	
	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	
	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	
▼	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	99999 部門門999 XXXXXXXXXXXXX	終了
メニューコードを選択して下さい。 タッチ選択、または1～9999【預/現計】【終了】終了【↑↓】移動				

	設	定	年 月 日 (X) 99:99
1面	責任者No.:		
新規 詳細		設定件数ZZZ9件、空き件数ZZZ9件	
メニューコード	9999	XXXXXXXXXX	
部門コード	99	XXXXXXXXXX	
PLUコード	9999999999999999		詳 細
カナ名称	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		
漢字名称1	XXXXXXXXXXXX		
漢字名称2	XXXXXXXXXXXX		
HTLタッチ名	上段 XX 下段 XX		取 消
▼1 / 9			保 存
メニューコードを入力してください。(1~9999) 1~9999【預/現計】【終了】戻る			

年 月 日 (X) 99:99

責任者№: _____

1面

設定件数ZZZ9件、空き件数ZZZ9件

新規	詳細
メニューコード	9999 XXXXXXXXXXXX
部門コード	99 XXXXXXXXXX
単 価	999,999
原 価	999,999.00
単 価 種 別	プリセット オープン

詳 細

取 消

保 存

▼2/9

次画面へ移ります。

【終了】戻る【↑↓】移動

本手順では、メニューマスタの単価変更手順について説明します。

《鍵位置一設定》

①3. メニュー設定 を選択します

②対象メニューを選択し、訂正を行います

メニューボタン 訂 正 基 本

③▼1/9 部を押下し、2/9 画面へ移動する

④【単価】タブを押下し、単価を入力します。

※対象メニューをすべて、変更します。

※サブ単価がある場合は、4／9頁に移動し【サブ単価】を入力します。

5-2 メニュー 単価変更

1面		設定		年 月 日 (X) 99:99	
		責任者No:			
新規		詳細		設定件数ZZZ9件、空き件数ZZZ9件	
メニューコード		9999		XXXXXXXXXX	
部門コード		99		XXXXXXXXXX	
サブ単価		999,999		詳細	
数量加算		加算		不加算	
小計割引/割増		対象		非対象	
飲食/持ち帰り		飲食のみ		持帰可 持帰のみ	
品切れ		リセット		セット	
▼4/9				取消	
次画面へ移ります。				保存	
【終了】戻る【↑↓】移動					

5-3 バーコードメニュー 単価変更

価 設 定 1999 年 6 月 7 日 (月) 17:30
責任者No.: 0001 ウェイトレス * * *

業務選択メニュー

1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 特売税廃止業務
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

起動業務のNo.、入力で、業務が起動できます。

本手順では、バーコードテーブルの
単価変更手順について説明します。

《鍵位置一設定》

① 1. ユーザ設定 を選択します

設 定 年 月 日 (×) 99:99
責任者No.:

1 面

1. ユーザー設定

1. 組み合わせレポート	14. 基本時間・料金設定
2. 時間帯集計区分	15. レストラン名称
3. 価格帯集計区分	16. POS部門キーテーブル
4. 客層集計区分	17. サブメディアキー 信計
5. 料理提供時刻集計区分	18. サブメディアキー 掛計
6. 滞留時間帯集計区分	19. サブメディアキー クーポン
7. メニュー別時間帯別集計区分	20. 信計テーブル
8. コマーシャルメッセージ	21. 掛計テーブル
9. 部門テーブル	22. クーポンテーブル
10. グループテーブル	23. 一括割付・タッチキー
11. 責任者	24. 一括割付・ハンディ
12. 店舗	25. 一括割付・POS

13. バーコードテーブル

業務Noを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

② 13. バーコードテーブル を選択します。

設 定 年 月 日 (×) 99:99
責任者No.:

1 面

1. ユーザー設定

13. バーコードテーブル

設定件数 ZZZZ 9 件

JANコード	99999999999999
リンク部門コード	Z9
単価	ZZZ, ZZ9

JANコードを入力して下さい。
【預/現計】確定 【終了】終了

③ 対象商品を選択し、メニューにリンクして
いるか部門にリンクしているか、画面で
確認します

※JANコードとメニューコードを結びつけた場合
そのメニューテーブルのリンク部門、単価で
登録されます。但し、単価が本設定で入力
されていれば、その単価が優先されるので
この画面上の単価を変更します。

※JANコードと部門コードを結びつけた場合は、
この画面上の単価を変更します。

※対象PLUをすべて、変更します。

第6章 設定データのPOS・オーダーエントリーシステムへの反映

本章では、設定変更した設定データのPOS・オーダーエントリーへの反映について説明します。

6-1 設定データの保存・復元・配信

設定	
1999年6月7日(月) 17:30 責任者NO: 0001 ウェイトレス ***	
業務選択メニュー	
1. ユーザ設定	6. 日付時刻設定
2. OES設定	7. 持込廃止業務
3. メニュー設定	8. 設定保存
4. サブパッケージ設定	9. 設定復元
5. SE設定	

起動時業務のN.O.を入力で、業務が起動できます。

本手順では、設定データの保存・復元手順
オーダーステーションへの設定送信手順
について説明します。
設定データはFDKに保存します。
《鍵位置—設定》

(保存) POS内部の設定データをFDKに保存
① 設定保存FDKをドライブにセットしてください
② 8. 設定保存を選択してください

(復元) FDK内の設定データをPOSに復元
① 設定保存FDKをドライブにセットしてください
② 9. 設定復元を選択してください

設定	
1999年6月8日(火) 23:45 責任者NO:	
*** 設定 保存 ***	
1. 全設定	
3. ユーザー設定	
4. ログ設定	
◎POS内の設定データをフロッピーにセーブします。 (POS → フロッピー)	
※必ず、書き込み禁止を解除してからセットして下さい。	
機能N.O.を入力し、【預/現計】を押下して下さい。 OK【預/現計】 業務終了【終了】	

(全設定保存)
1. 全設定 を選択してください

設定	
1999年6月8日(火) 23:45 責任者NO:	
*** 設定 復元 ***	
1. 全設定	
3. ユーザー設定	
4. ログ設定	
5. 予約設定	
◎フロッピー内の設定データをPOSにロードします。 (フロッピー → POS)	
機能N.O.を入力し、【預/現計】を押下して下さい。 OK【預/現計】 業務終了【終了】	

(全設定 復元)
FDKをセットし
1. 全設定 を選択してください

設定	
1999年6月8日(火) 23:45 責任者NO:	
*** 設定 復元 ***	
1. 全設定	
2. SE設定	
3. ユーザー設定	
5. 予約設定	
◎フロッピー内の設定データをPOSにロードします。 (フロッピー → POS)	
機能N.O.を入力し、【預/現計】を押下して下さい。 OK【預/現計】 業務終了【終了】	

(予約設定—復元)
予約設定データの入ったFDKをセットし
5. 予約設定 を選択してください
※事前に予約ファイルを使って対応する場合
以外は実施不要です

予約設定 復元 説明削除(2013-02-13)
・POSで直接設定変更されるお客様では不
要の作業のため

6-1 設定データの保存・復元・配信

業務	
業務選択メニュー	
1. 業務選択	6. 配信業務
2. リライトカードメンテ	7. 予約実行切替
3. 売上メモリ復活	8. ファイル入出力
4.	9. リカバリ/メモリバックアップ
5.	
起動業務のNo. 入力で、業務が起動できます。	

●オーダーステーションに設定内容を送信します。
①鍵を「業務」に回して『6. 配信業務』を選択してください。
（[6]を押下する）

業務	
** 配信業務 **	
No	配信名称
1	システムタイロディング
2	日付/時刻
3	設定データローディング
4	プログラムローディング
終了	
配信するNo. を入力し、[預/現計] キーを押して下さい。 選択 [預/現計] 業務終了 [終了]	

②『3. 設定データローディング』を選択する。
（[3][預/現計]を押下する）

業務	
** 配信業務 ** (設定データローディング)	
No	配信名称
1	メニューテーブルD/L
2	メニュー変更D/L
3	メニュー単価変更D/L
4	メニュー機能設定
5	全設定
配信するNo. を入力し、[預/現計] キーを押して下さい。 選択 [預/現計] 終了 [取消]	

③『5. 全設定』を選択して実行して下さい。
（[5][預/現計][預/現計]と押下する）

業務	
** 配信業務 ** (設定データローディング)	
ターミナルID No.	ステーション ID No.
11 OK	<31>
12	<WT>
CCP/XP ID No. <31>	OTM ID No. <30>
送信を実行します。(ID No. 指定) 送信実行 [預/現計] 中断 [取消]	

※約60秒後、左記画面が表示されます。
④[預/現計]で③の画面に戻りますので
[取消][終了]と押下して下さい。

●終わりましたら、ハンディターミナルに設定内容を送信して下さい。
※ハンディターミナル側での操作になります。

付録1 設定変更確認について

付録1-1 設定変更チェックシート

消費税増税関連設定変更チェックシート
(FS-87/オーダーストリーム21版)

担当者氏名： _____

日 付： _____

1. 消費税税率を5%から8%に変更又は確認しました（必須） ☐
2. 収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更又は確認しました（必須） . ☐
3. 部門の税種（内税、外税）を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
4. メニューの税種（内税、外税）を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
5. 税ステータスオプションを運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
6. 奉仕料の税種（内税、外税）を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
7. 席料の税種（内税、外税）を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
8. レシートの印字内容を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
（内マーク印字、外マーク印字、内税印字、外税印字、消費税 等印字）
9. 取引別精算シートに税（内税、外税）印字を運用に合せて変更又は確認しました。 . ☐
10. テーブルマスタの奉税区分を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
11. 会計伝票に外税印字を運用に合せて追加又は印字を確認しました。 ☐
12. 部門の単価を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
13. メニューの単価を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐
14. バーコードの単価を運用に合せて変更又は確認しました。 ☐

注意点：

- ・ 項目1～2については、2014年4月1日(火)営業日からの適用が必須です。
 - ・ 項目3～14については、店舗の運用に合せて2014年4月1日(火)以前の適用（**運用の切替**）が可能です。
- ※POSで直接設定変更を行った場合は、設定が即反映されます。
※オーダーエントリーシステムや子機がある場合は、必ず設定配信を行ってください。

TOSHIBA
Leading Innovation >>>